

2 級 (第62回)	問 題	1		2		3		4		5		6	7	8			9	10	11		12
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	
		解 答																			
得 点																					
学校名						学年		組		番号		名前							合計		

2 級 筆 記 問 題

1. 次の文は被服材料の作り方を示したものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

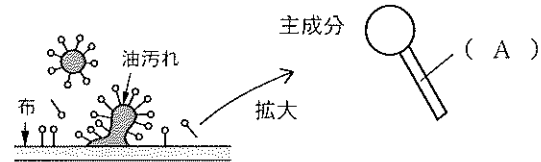
- (1) 糸でループを作って、からみ合わせるという操作を連続して布状にしたもの
(2) 短く切った繊維を接着剤で接着し布状にしたもの

ア 編物 イ 織物 ウ 不織布 エ フェルト

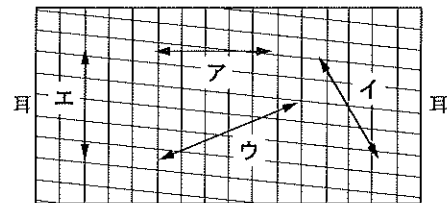
2. 次の(1)・(2)の衣類にアイロンがけをする場合、どの繊維を基準にアイロンがけをするとよいか、その繊維名をア・イからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) アクリルと毛の混紡のセーター（ア 毛 イ アクリル）
(2) 綿とレーヨンの混紡のブラウス（ア 綿 イ レーヨン）

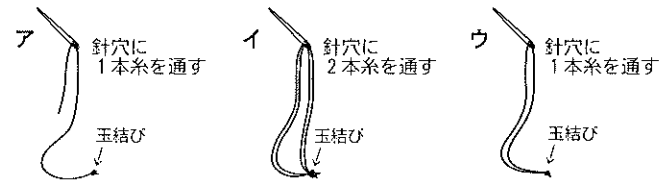
3. 洗濯用洗剤の主成分の名称を解答欄に記入しなさい。また、Aの部分の名称を解答欄に記入しなさい。



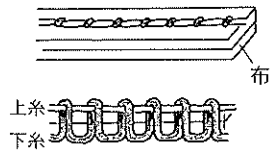
4. 右図は布目を正しくするために布地を引っ張る方向を示したものである。最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



5. 2本どりとして正しいものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



6. 下図はミシン縫いの上糸と下糸のつり合いを示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。



(1) つり合いの状態をア・イの中から一つ選んで、解答欄に記入しなさい。

ア 上糸が弱い イ 上糸が強い

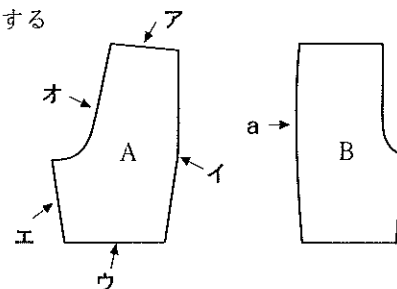
(2) つり合いを良くするためにはどうしたらよいか。アからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 送り調節ダイヤルの目盛りを大きくする
イ 上糸調節ダイヤルの目盛りを大きくする
ウ 上糸調節ダイヤルの目盛りを小さくする

7. 右図はアウターパンツの型紙である。(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 前パンツはA・Bのどちらか。正しいものの記号を解答欄に記入しなさい。

(2) 型紙Bのaと縫い合わせる場所はどこか。型紙Aのアからオまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 次の文はアウターパンツの裁断について述べたものである。(1)・(2)に最も適する語句をアからオまでのの中から、それぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

型紙の布目線と布の（ 1 ）が平行になるように、方向に注意して型紙を置く。大柄の一方柄の場合には（ 2 ）が必要となってくる。

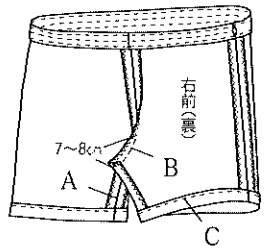
ア 合いじるし イ 裁ち目 ウ 柄あわせ エ 耳 オ 上下

9. 右図はアウターパンツのできあがり図である。(1)・(2)の問いに答えなさい。

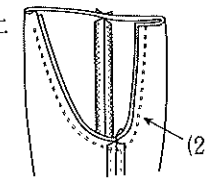
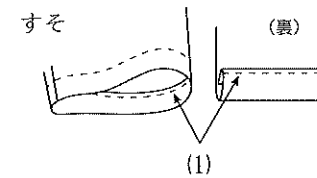
(1) Aの名称を解答欄に記入しなさい。

(2) A・B・Cの縫う順序として正しいものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア A→B→C イ B→C→A ウ C→B→A

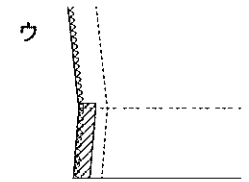
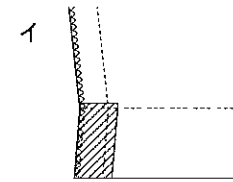
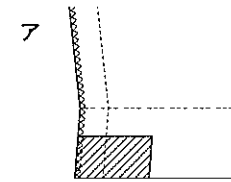


10. 下図はアウターパンツの縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する縫い方をアからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

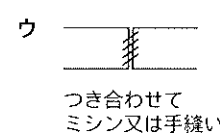
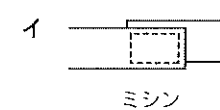
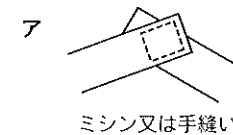


- ア 袋縫い
イ 重ね縫い
ウ 三つ折り縫い
エ 端ミシン
オ ジグザグミシン

11. 下図は厚手の布を使用したアウターパンツのすその縫いしろ部分である。すその落ち着きをよくするために縫いしろを切り落とす場合、最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



12. アウターパンツのウエストにゴムテープを通した時のゴム両端のしまつについて、最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



問 題	1		2		3		4	5	6		7		8		9		10		11	12
	(1)	(2)	(1)	(2)	主成分	A			(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		
2 級 解 答																				
得 点																				
学校名					学年		組		番号		名前		合計							

3 級 筆 記 問 題

1. 次の(1)・(2)は、繊維を顕微鏡で見てスケッチしたものである。最も適する繊維名をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア アセテート イ ポリエステル
ウ 麻 エ 毛 オ 絹 カ 綿

2. 次の文は衣類の洗濯について述べたものである。(1)・(2)の下線の部分について正しいものには○を、正しくないものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 混紡や交織の布の洗濯には、化学的性質の強いほうの繊維にあわせた扱い方をする。
(2) 洗濯液の洗剤の量を、標準使用量より多くしても、汚れの落ちぐあいはかわらない。

3. 次の文は、着ごこちのよい被服を製作するための条件をあげたものである。適するものをアからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

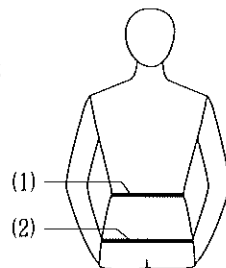
- ア 体型に合った被服であれば、ゆとりは入れなくてよい。
イ 人の体型は、姿勢や動作によって変化するので、活動しやすいゆとりをもたせる必要がある。
ウ ゆとりがたくさん入った被服が楽であるので、ゆとりをできるだけ多めに入れるのがよい。
エ 人の体型は個人差があるので、着用者の体型を正確に知ることが大切である。
オ 人の動きにはあまり変化がないので、どのような被服も同じゆとりを入れればよい。

4. 次の文は糸と針の太さについて述べたものである。(1)・(2)に適する語句をア、イから選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・カタン糸は番手数が小さくなるほど（ 1 ）くなる。
・ミシン針の太さは番号が小さくなるほど（ 2 ）くなる。

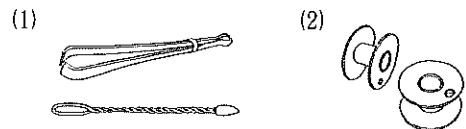
ア 細 イ 太

5. 右図は、採寸箇所を示したものである。(1)・(2)の名称をアからエの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

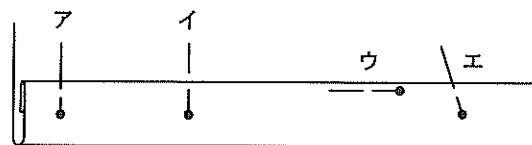


ア 胸囲
イ 胸囲
ウ 腰囲
エ 腕つけ根囲

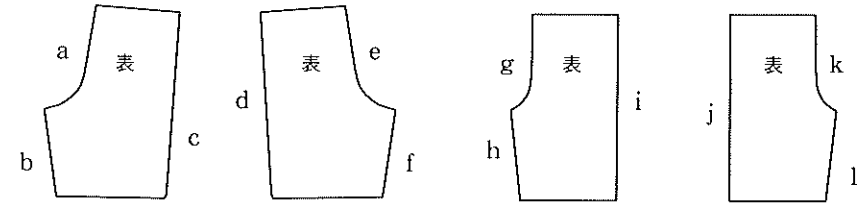
6. 下図の(1)・(2)の裁縫用具の名称を解答欄に記入しなさい。



7. 右図はまち針の打ち方を示したものである。正しい打ち方をアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. アウターパンツの布を裁断したところ、下図の4枚になった。縫い合わせる箇所の組み合わせとして適するものをアからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



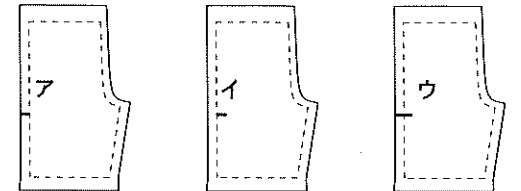
ア dとi
イ bとl
ウ iとj
エ eとg
オ bとf

9. 布幅の種類を表した表の(1)・(2)に最も適する語句をアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

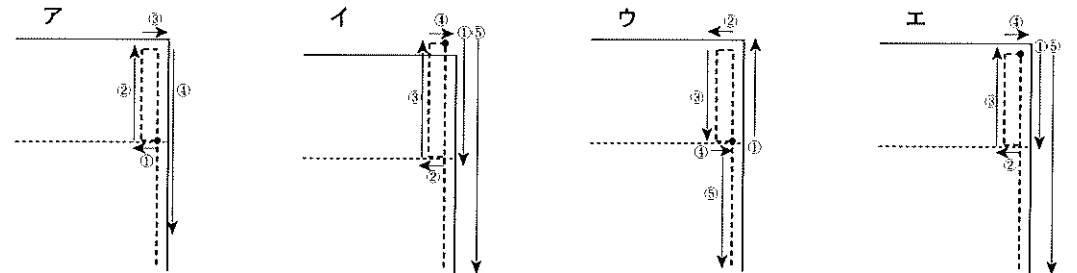
幅 (cm)	種類
約90～92cm	(1)
約110～120cm	(2)
約140～150cm	ダブル幅

ア 普通幅
イ 半幅
ウ シングル幅

10. アウターパンツの布地に合いじるしをつける方法として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(点線はできあがり線である)



11. ポケット口の縫い方として最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(図中の●は縫い始めの位置を、→①から→⑤は縫う順番を示す。)



12. ミシン縫いの方について（ ）に最も適する語句をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ミシン縫いの途中で糸が切れたときは、2 cm程度の（ ）をしないとほどこにくい。

ア 二度縫い イ ジグザグ縫い ウ 重ね縫い

問 題	1		2		3	4		5		6		7	8	9		10	11	12
	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)			
3 級 (第60回)																		
解 答																		
得 点																		
学校名					学年			組			番号			名前				合計

3 級 筆 記 問 題

1. 次の文は被服材料について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

布には、たて糸とよこ糸を交錯してつくる（ 1 ）や、糸をループ状にからみあわせてつくる（ 2 ）、繊維を糸にせず直接からませて布にする（ 3 ）などがある。

- ア 編物 イ 織物 ウ 皮革 エ 不織布 オ 布

2. 次の(1)・(2)の繊維の原料を、アからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 綿 (2) 毛

- ア 麻のくき、皮 イ 綿花 ウ 羊毛 エ 蚕のまゆ

3. 次の文は洋服の構成と体の動きとの関係について述べたものである。(1)・(2)に最も適する語句をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

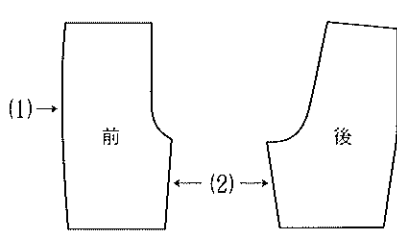
スカートには、階段の昇り降りや（ 1 ）に必要な（ 2 ）がないと活動しにくい。

- ア 長さ イ すそ ウ ゆとり エ 歩行

4. 下図はミシンの下糸の巻き状態を示したものである。正しいものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



5. 右図はアウターパンツの構成図である。図中(1)・(2)の名称を解答欄に記入しなさい。

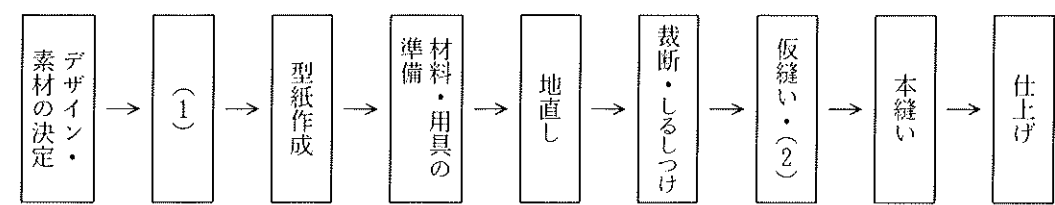


6. 次の文は、ソフトデニムを用いてアウターパンツの製作をする場合の型紙の置き方について述べたものである。(1)・(2)に最も適するものをアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

型紙の置き方……チャコペーパーでしるしをつけるので、布を（ 1 ）に折りたたんで型紙をおく。この時、型紙の布目線を布の（ 2 ）方向に正しく合わせて配置し、待ち針でとめる。柄が美しく続いて見えるように柄合わせをする場合もある。

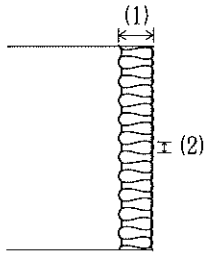
- ア たて イ よこ ウ 中表 エ 外表

7. 被服製作の工程について、次の(1)・(2)に適するものをアからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



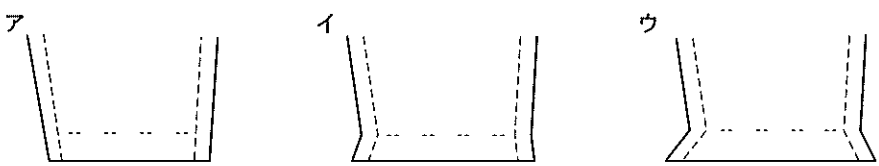
- ア 型紙 イ 採寸 ウ 地直し エ 洗たく オ 補正

8. 下図は、ロックミシンを使用して布端をしまった時の図である。図の(1)・(2)の名称をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

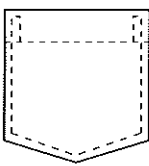


- ア かがり幅
イ 布目
ウ 送り目
エ 縫いしろ幅

9. 下図はアウターパンツのわき・また下の縫いしろのつけ方と縫い方を示したものである。最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

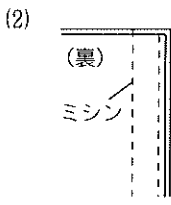
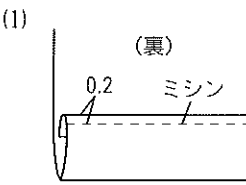


10. 下図のアウターパンツのポケットのつくり方とつけ方について正しい手順を示しているものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- a パンツに縫いつける ア d→c→b→a
b ポケット口をミシンで縫う イ c→d→b→a
c ポケット口の縫いしろを三つ折りにする ウ c→b→d→a
d ポケット口以外の縫いしろを折る

11. 下図の(1)・(2)の縫いしろのしまつの名称をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

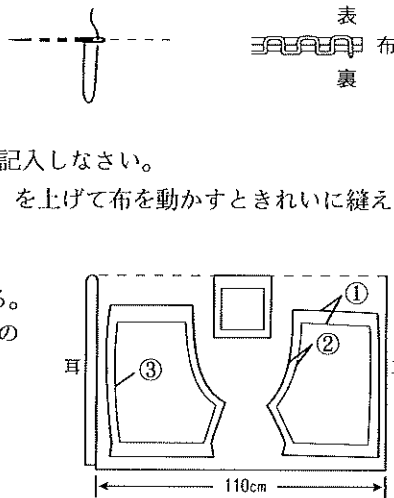


- ア 袋縫い
イ 三つ折り縫い
ウ 端ミシン
エ 二度縫い

3級 (第59回)	問 題	1			2		3		4	5		6		7		8		9	10	11		
		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)	
	解 答																					
	得 点																					
学校名					学年				組			番号				名前				合計		

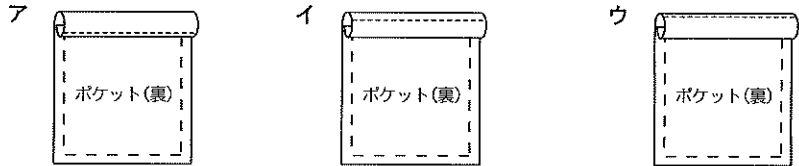
3 級 筆 記 問 題

1. 冬の日常着に適した事項を、アからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア 厚い布でひとえ仕立てにする イ 熱伝導率の小さい材料を用いる ウ 開口部を大きくする
エ 厚地でないものを重ね着する オ 含気量の少ない材料のものを着用する
2. 次の文は洗剤について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(同じ記号を二度使用してよい)
家庭用洗剤の種類には石けんと合成洗剤がある。石けんの水溶液は（ 1 ）なので汚れを落とす力は強いが（ 2 ）などの洗濯には適さない。合成洗剤には弱アルカリ性洗剤と中性洗剤がある。（ 3 ）はアルカリ成分の混ざっていない中性洗剤を選ぶとよい。
ア 動物性繊維 イ 植物性繊維 ウ 中性 エ 酸性 オ アルカリ性
3. 綿のワイシャツに最も適したアイロン仕上げの温度を、アからウまでの中からそれぞれ一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア 低（80～110℃） イ 中（140～150℃） ウ 高（180～200℃）
4. また上の採寸方法で最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア 後ろ中心の首の付け根から胴囲までを背面にそって測る
イ 腰の最も太いところを水平に測る
ウ 椅子に腰かけて、座面から胴囲までを測る
5. 布地の扱いに関する以下の問いに答えなさい。
(1) 布の表裏の見分け方について述べた次の文の①・②に当てはまる語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
染色・（ ① ）・光たく・毛羽立ちでは、よりはっきりしている方を表とする。仕上げから判断する場合は、布地の（ ② ）に商標名などがある場合はきちんと読める方が表である。
ア うすく イ 耳 ウ つや エ 中表 オ 模様
(2) 被服製作の前準備として行う、着用後の型崩れを防いだり、布のゆがみ・つれ・しわを直すなどの目的で布地を整えることを何というか、解答欄に記入しなさい。
6. 右図の縫い方の名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア まつり縫い イ 半返し縫い ウ なみ縫い
7. ミシンでの縫い方に関する文の（ ）に当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。
・直角の部分にミシンをかけるときは、針を角に刺したまま（ ）を上げて布を動かすときれいに縫える。
8. 右図はソフトデニムでアウターパンツを製作する場合の裁断図である。
①・②には最も適する縫いしろ分量を、③には名称を、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
※ウエストのしまつは三つ折りで、3 cm幅のゴムを入れる。
ア 1.5cm イ 3.5cm ウ 5 cm
エ また上 オ わき



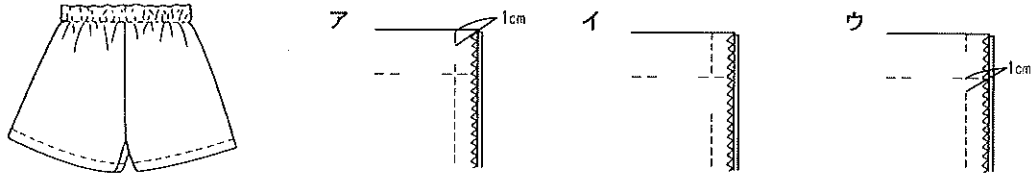
9. アウターパンツのわきの縫い方で留意すべき事項をアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア 前パンツと後ろパンツを外表にして、できあがり線どおりに縫う
イ 前パンツと後ろパンツを中表にして、できあがり線どおりに縫う
ウ 前パンツどうしを中表にして、裁ち端どうしをそろえて縫う
エ 前パンツどうしを中表にして、できあがり線どおりに縫う

10. 下図はアウターパンツのポケット口のミシンのかけ方を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



11. アウターパンツのまた上の縫い方に関する問いに答えなさい。
(1) また上の重ね縫いについて、最も適切な縫い方をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア また下との交差部分からそれぞれ7～8 cmを重ね縫いする
イ また下との交差部分からそれぞれ1～2 cmを重ね縫いする
ウ 前パンツ部分のみ、すべて重ね縫いする
(2) 縫いしろを二度縫いでしまつする場合、また上の縫いしろはどちら側に倒すか、最も適切なものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア 前は右パンツ、後ろは左パンツに倒す イ 右パンツに倒す ウ 左パンツに倒す

12. 下図のアウターパンツのウエストのしまつについて、幅広のゴムを通す場合、通し口の縫い方として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



3 級 (第58回)	問 題	1	2			3	4	5			6	7	8			9	10	11		12
			(1)	(2)	(3)			(1)		(2)			①	②	③			(1)	(2)	
	解 答																			
	得 点																			
学校名		高校			学年		組		番号		名前		合計							

3 級 筆 記 問 題

1. 次の文は着装について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

服装は、私たちの個性や（ 1 ）を表現するための大きな役割をはたしている。人は、他人と（ 2 ）しようとする個性化と、他人と合わせようとする（ 3 ）化の性格をあわせもっており、服装はこれらを表現するのに最適の働きをする。

ア 調和 イ 区別 ウ 同一 エ 印象 オ 気持ち

2. 次の文は衣服の保管について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

衣服は気密性のある容器に入れてしわや形くずれなどが生じないようにし、防虫剤、防湿剤を入れて保管する。特に防虫剤は、防虫剤から出るガスが空気より（ 1 ）ので衣服の（ 2 ）に置く。また、異種類の防虫剤を同時に使用すると、（ 3 ）してしみをつけることもあるので、防虫剤の種類はよく確認して使う。

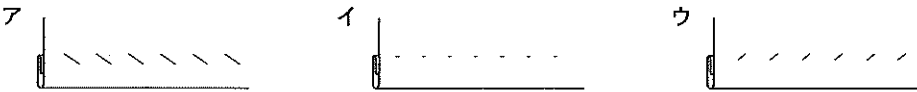
ア 重い イ 軽い ウ 上部 エ 下部 オ 気化 カ 液化

3. 次の文の説明に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 暖房時の室温20℃で快適な服装
(2) 発展途上国で作られた製品を適正な価格で取引することによって、生産者の持続的な生活向上を支えるしくみ

ア クールビズ イ フェアトレード ウ ウォームビズ エ ファストファッション

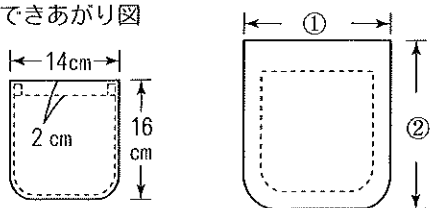
4. 下図はまつり縫いの表目を示したものである。正しい針目を示している図はどれか、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



5. 次の工程はパンツ（ポケットつき）の縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。

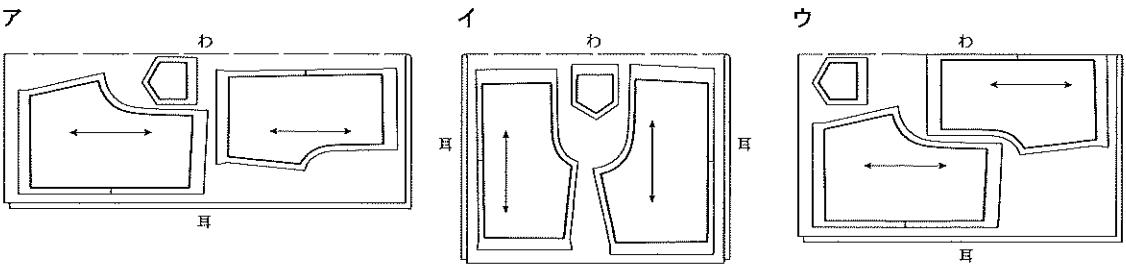
型紙づくり → 裁断 → しるしつけ → （ 1 ）のしまつ → ポケットつけ → わき縫い → （ 2 ）縫い → また上縫い → ウエスト・すそのしまつ

6. アウターパンツのポケットのできあがりの大きさを図のようにする時、布地の①・②の寸法は何cmが最もよいか、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 16cm イ 14cm ウ 12cm
エ 24cm オ 22cm カ 20cm

7. 模様が一方方向を向いている布にアウターパンツの型紙を置く場合、最も適しているものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 次の文はアウターパンツのしるしつけについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

しるしつけは、布地に合わせて行う。綿・麻・化繊などは外表に合わせ、間に（ 1 ）をはさみ、（ 2 ）で布地裏面にしるしをつける。（ 3 ）やポケット位置なども忘れずにつける。

ア ルレット イ しつけ糸 ウ チャコペーパー エ ものさし オ 合いじるし

9. アウターパンツに関する以下の問いに答えなさい。

(1) Aの名称に最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

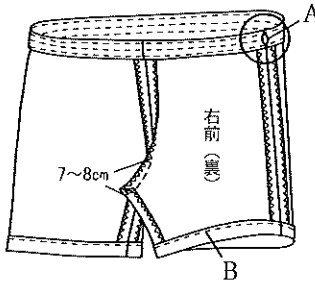
ア ポケット口 イ また上 ウ ゴム通し口

(2) Bに最も適する縫い方の方法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 三つ折り縫い イ かがり縫い ウ 折り伏せ縫い

(3) ゴムテープの長さを見積もる場合、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア ウエスト寸法×0.5 イ ウエスト寸法×0.9 ウ ウエスト寸法×2



問 題	1			2			3		4	5		6		7	8			9		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		(1)	(2)	①	②		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
3 級 (第57回)																				
解 答																				
得 点																				
学校名				高校			学年			組		番号			名前			合計		

3 級 筆 記 問 題

1. 次の文は繊維について述べたものである。(1)・(2)に最も適する語句をアからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

現在は天然繊維と合成繊維の混紡製品が多く出回っている。この理由は（ 1 ）がしわになりやすいの
比べ、合成繊維は（ 2 ）や強度がすぐれているからである。

- ア 天然繊維 イ 合成繊維 ウ 弾性 エ 保湿性 オ 保温性

2. 次の(1)・(2)の被服材料の性質について、最もあてはまる名称を解答欄に記入しなさい。

- (1) 汗などの水分を吸収する性質
(2) 水蒸気を通す性質

3. 平面構成について、(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の文の①・②に最も適する語句を、アからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

日本のきものに代表される平面構成の衣服は、布を（ ① ）的に裁断し平面的に組み合わせた構成であり、体型に多少の差があっても着ることができ、（ ② ）性がある。

- ア 直線 イ 曲線 ウ 困難 エ 融通 オ 容易

(2) 平面構成の衣服を、アからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア インドのサリー イ ベトナムのアオザイ ウ 18世紀のドレス



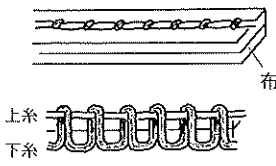
4. 下図はミシン縫いの上糸と下糸のつり合いを示したものである。次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) つり合いの状態をア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 上糸が弱い イ 上糸が強い

(2) つり合いをよくするためにはどうしたらよいか。アからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 送り調節ダイヤルの目盛りを大きくする
イ 上糸調節ダイヤルの目盛りを大きくする
ウ 上糸調節ダイヤルの目盛りを小さくする



5. アウターパンツを製作する場合、必要な採寸箇所をアからエまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 腰囲 イ 背たけ ウ 胸囲 エ 胴囲

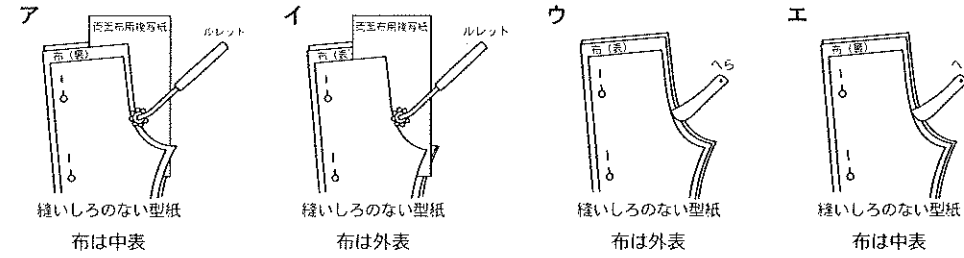


6. 次の文はアウターパンツの裁断について述べたものである。(1)から(4)に最も適する語句をアからキまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

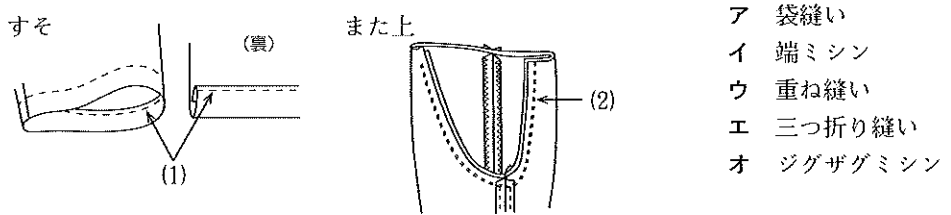
型紙の（ 1 ）線と布の（ 2 ）が平行になるように、方向に注意して型紙を置く。布幅が広く（ 3 ）のない柄の場合には差し込み裁ちをすることができ、経済的である。大柄の一方の場合には、（ 4 ）が必要となってくる。

- ア 上下 イ すそ ウ 耳 エ 裁ち目 オ 布目 カ 柄あわせ キ 合いじるし

7. 下図はアウターパンツのしるしつけを示したものである。最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

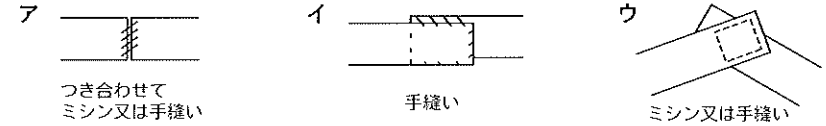


8. 下図はアウターパンツの縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する縫い方をアからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. アウターパンツのウエストのゴムテープについて、(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) ウエストにゴムテープを通したときのゴム両端のしまつについて、最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



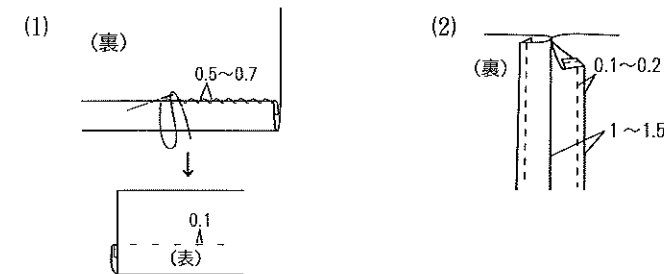
(2) ゴムテープの長さを見積もる場合、最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア ウエスト寸法×0.5 イ ウエスト寸法×0.9 ウ ウエスト寸法×2

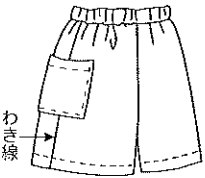
問 題	1		2		3		4		5	6				7	8		9	
	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(4)		(1)	(2)	(1)	(2)
	①	②			①	②												
3 級 (第56回)																		
解 答																		
得 点																		
学校名	高校				学年		組		番号		名前				合計			

3 級 筆 記 問 題

1. 夏の日常着に適した事項を、アからオまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア 厚い布でひとえ仕立てにする
イ 厚地でないものを重ね着する
ウ 被覆面積を小さくする
エ 熱伝導率の小さい材料を用いる
オ 開口部を大きくする
2. 次の文は布の特徴を示したものである。(1)・(2)に最も適する布地名をアからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 綿の単糸を用いた粗目の平織物で、糸の太さや密度によって厚地・中厚地・薄地などの種類があり、安価な生地なので仮縫いや立裁断用として用いられる。
(2) 平織又は斜文織の組織を軽フェルト化・起毛した紡毛織物で、厚地で風合いがしっかりしており、弾力性がありスーツ等に使用される。
- ア ブロード イ シーチング ウ フラノ エ ピケ オ コーデュロイ
3. 毛100%の白いセーターを手洗いする場合、(1)から(3)の問いについて最も適するものを、アからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 適した洗いはどれか。 (2) (1)の理由はどれか。 (3) 適した干し方はどれか。
- ア 押し洗いにする ア 黄ばみを防ぐ ア 絞らずに日陰に平干しにする
イ もみ洗いにする イ 縮むのを防ぐ イ 押し絞りでひなたにつり干しにする
ウ つかみ洗いにする ウ 汚れがよく落ちる ウ 押し絞りで日陰に平干しにする
4. 下図について、(1)の縫い方の名称、(2)の縫いしろのしまつの名称を解答欄に記入しなさい。



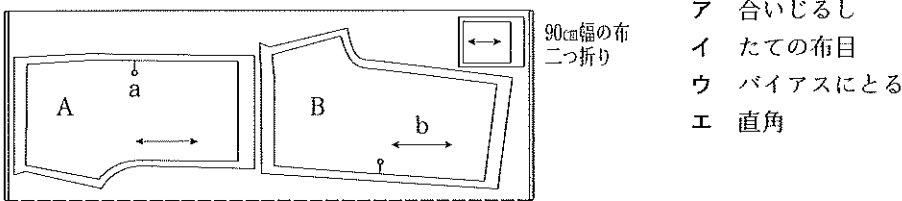
5. 下図のアウトターパンツを製作する場合、どのような順序で縫ったらよいか。(1)から(3)に最も適するものを、アからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



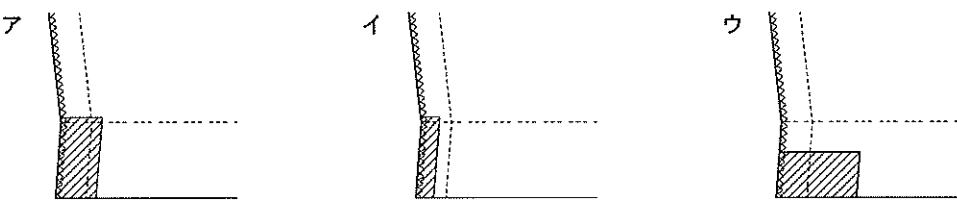
(1) → ポケットをつける → また下を縫う → (2) → ウエストのしまつ → (3)

ア また上を縫う イ すそのしまつ ウ わきを縫う

6. 下図はアウトターパンツの裁ち方を示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。
- (1) 前パンツはA・Bのうちどれか、解答欄に記入しなさい。
(2) 図中a・bの記号の意味をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



7. 下図は厚手の布を使用したアウトターパンツのすその縫いしろ部分である。すその三つ折りの落ち着きをよくするために縫いしろを切り落とす場合、最も適しているものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. アウトターパンツのまた上の縫い方について、文中の(1)から(3)に最も適する語句を、アからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、下線部(a)について、最も適しているものをカからクまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。ただし、縫いしろはロックミシンでしまつするものとする。
- 左右のパンツを (1) に合わせ、しるしどおりに縫い合わせる。
 - 中心にゴム通しを作るときは、前パンツのウエストのゴム通し口は縫い残し、最初と最後は (2) をする。
 - また下の交差した部分は、補強のため(a)重ね縫いをする。
 - 縫いしろは (3) 。
- ア 返し縫い イ 外表 ウ 中表 エ アイロンで割る オ 右パンツに倒す
カ また下の交差部分から前後それぞれ1~2 cmを重ね縫いする
キ また下の交差部分から前後それぞれ7~8 cmを重ね縫いする
ク 前パンツ部分のみ、すべて重ね縫いする

3 級 (第55回)	問 題	1		2		3			4		5			6			7	8			
				(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)			(1)	(2)	(3)	(a)
																a		b			
	解 答																				
		得 点																			
	学校名	高校			学年			組			番号			名前					合計		

3 級 筆 記 問 題

1. 次の文は礼服について述べたものである。(1)・(2)に最も適する語句を、アからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

最近では儀礼的な被服に対する考え方が変化して、(1) されたり、しきたりにとらわれない傾向もみられるが、社会人としてふさわしい儀礼的、(2) な着装ができるように心がける必要がある。

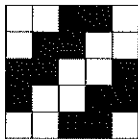
- ア 簡略化 イ 社交的 ウ 個人的 エ 合理化

2. 右図は織物の組織を示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) この組織の名称を解答欄に記入しなさい。

(2) この組織の特徴を、アからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 摩擦に弱い光沢に富み、手ざわりがしなやかですべりがよい
イ しなやかで、斜めの線が出てしわになりにくい
ウ 糸の交錯が多いため、糸がずれにくく、丈夫で実用的である



3. 次の文は柔軟仕上げ剤について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を、アからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

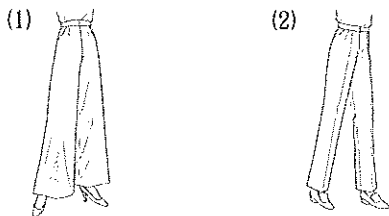
柔軟仕上げ剤は(1) の一種で繊維の表面をうすい膜でおおい、すべりをよくし、ふんわりさせる(2) 効果と繊維の電気をにがしやすくする(3) 効果がある。

- ア 漂白 イ 柔軟 ウ 界面活性剤 エ 帯電防止

4. 右図の裁縫用具の名称を解答欄に記入しなさい。



5. (1)・(2)のパンツの名称をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

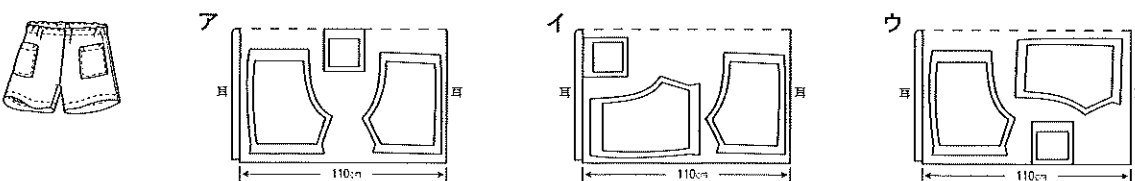


- ア ショートパンツ イ フレアパンツ
ウ ストレートパンツ エ ガウチョパンツ

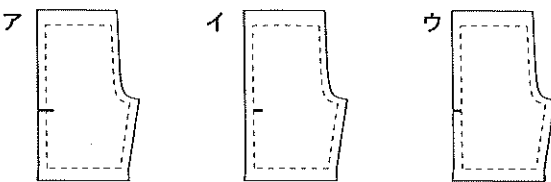
6. ミシンの上糸が切れる原因について該当するものを、アからエまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 針が針板の針穴の中心に通るようにつけていないとき
イ 上糸の調子が強すぎるとき
ウ 上糸のかけ方順序が違っているとき
エ 布地に対して針と糸の太さが適当でないとき

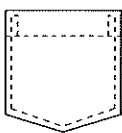
7. 下図は110cm幅の無地の布を使用したアウターパンツの裁ち方である。アからエまでのの中から型紙の置き方が正しいものを一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. アウターパンツの布地に合いじるしをつける方法として最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(点線はできあがり線である)



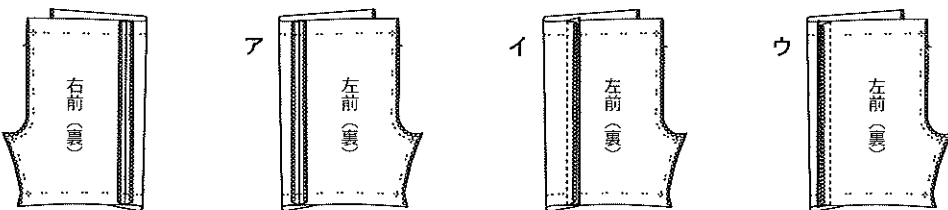
9. 下図のポケットの作り方とつけ方について正しい手順を示しているものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



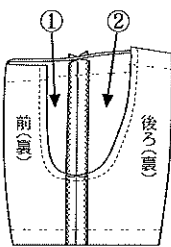
- a パンツに縫いつける ア d→c→b→a
b ポケット口を三つ折り縫いにする イ c→d→b→a
c ポケット口の縫いしろを三つ折りにする ウ c→b→d→a
d ポケット口以外の縫いしろを折る

10. アウターパンツの縫い方に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 下図はアウターパンツの右わきの縫い方を示したものである。左わきの縫いしろの倒し方で最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



(2) 右図はアウターパンツを縫うときのまた上の合わせ方を示している。①・②に最も適する語句をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 前(表)
イ 後ろ(表)
ウ 前(裏)
エ 後ろ(裏)

(3) アウターパンツのすそを三つ折り縫いにするとき、最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

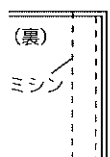
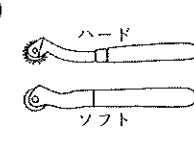
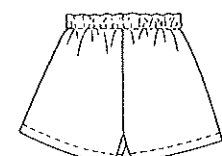
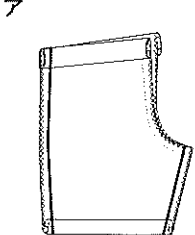
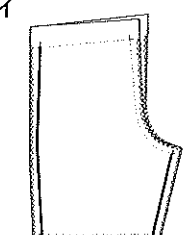
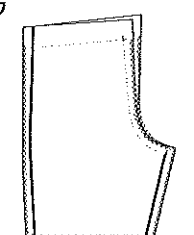


(4) ウエスト60cmのアウターパンツに幅広のゴムテープを通す場合、どれくらいの長さが適当か。最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。ただし、両端の重なり分は含まないものとする。

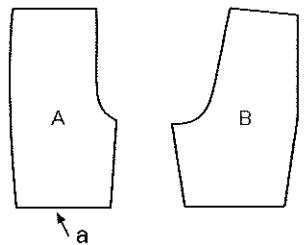
- ア 62cm イ 46cm ウ 68cm エ 54cm


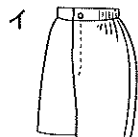

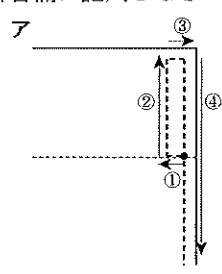
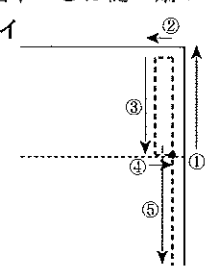
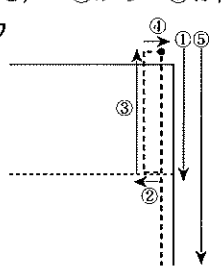
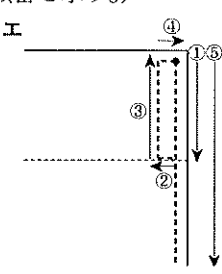
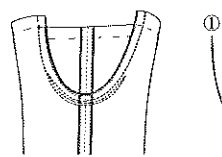
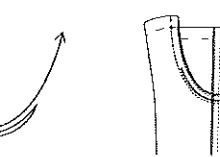
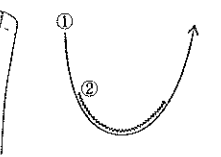
3 級 (第54回)	問 題	1		2		3			4	5		6	7	8	9	10					
		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)					(3)	(4)				
										(1)								①	②		
		解 答																			
	得 点																				
	学校名	高校			学年				組			番号			名前				合計		

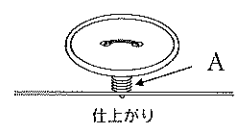
3 級 筆 記 問 題

1. 次の文の(1)から(3)に適する語句を、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- 私たちは被服を着ることによって外の気温とは違った人工的気候をつくって温度や湿度の調節をしている。これを（ 1 ）という。皮膚と肌着との間の温度が平均（ 2 ）内外、湿度が（ 3 ）内外のときに最も快適に感じる。
- ア 18℃ イ 32℃ ウ 50% エ 70% オ 被服気候 カ 洋服気候
2. 次の文は被服材料の作り方を示したものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 多数のたて糸とよこ糸を交互に組み合わせて布状にしたもの
(2) 毛の縮充性を利用し、繊維をからみ合わせて布状にしたもの
- ア 編物 イ フェルト ウ 不織布 エ 織物
3. 次の(1)・(2)にあてはまる主な汚れについて、最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 油性の汚れ (2) 不溶性の汚れ
- ア 粘土・泥・すす イ 皮脂・口紅・ペンキ ウ 汗・血液・果汁
4. 次の(1)の縫いしろのしまつと、(2)の裁縫用具の名称を解答欄に記入しなさい。
- (1)  (2) 
5. 次の文の(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- アウターパンツはズボン類の総称で、（ 1 ）を覆う衣服として性別・年齢を問わず幅広く着用されている。パンツの（ 2 ）や丈、シルエットの違いで様々なデザインになる。パンツは丈を短くすると夏の日常着・（ 3 ）として、丈を長くするとカジュアルな街着としていろいろな着用ができる。
- ア ジョギングパンツ イ 上半身 ウ 下半身 エ フォーマルパンツ オ 幅
6. 下図のアウターパンツを製作する場合、わきとまた下の縫い方として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- <できあがり図>  ア  イ  ウ 

7. 右図はアウターパンツの型紙である。(1)から(3)の問いに答えなさい。
- (1) 前パンツはA・Bのどちらか。正しいものの記号を解答欄に記入しなさい。
- (2) 型紙Aのaの名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア すそ イ ウエスト ウ ポケット
- (3) この型紙から仕上がるパンツに最も近いデザインを、アからウまでの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア  イ  ウ 
8. アウターパンツのポケット口の縫い方として最も適するものをアからエまでの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。(図中の●は縫い始めの位置を、→①から→⑤は縫う順番を示す。)
- ア  イ  ウ  エ 
9. 下図はアウターパンツのまた上の縫い方を示したものである。最も適する縫い方をアからウまでの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア 前後7～8cmを返し縫いで補強する イ 前後7～8cmをジグザグミシンで補強する ウ 前後7～8cm程度の重ね縫いをする
- ア  イ  ウ 
10. 右図はボタンの付け方の図である。(1)・(2)の問いに答えなさい。
- (1) Aの部分の名称を解答欄に記入しなさい。
- (2) Aの目的をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア 布の厚みを確保して、ボタンをはめやすくするため
イ 布地をいためないようにするため
ウ ボタンの損傷を防ぐため



3級 (第53回)	問 題	1			2		3		4		5			6	7			8	9	10	
		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)			(1)	(2)
	解 答																				
	得 点																				
	学校名	高校			学年				組			番号			名前				合計		